



北山田小だより



横浜市立北山田小学校
校長 松久保 伸子

支えてくれる方々への感謝の気持ちをもって

副校長 松永 謙一

6 月 11 日に開幕したサッカーワールドカップ北中米大会。日本代表チームの活躍は子どもたちの中でも話題となっています。予選リーグの初戦では、強豪国オランダを相手に最後まで諦めずに戦い抜き、試合終了間際の同点ゴールで引き分けに持ち込むと、続くチュニジア戦に快勝、スウェーデン戦は引き分け、予選リーグ突破を決めました。日本時間で本日未明に行われた決勝トーナメント 1 回戦のブラジル戦では惜しい敗戦となりましたが、日本代表チームのこれまでの取組や試合に臨む姿勢にはただただ大きな拍手を送りたいです。

日本代表選手たちの華やかな活躍について目が向きがちですが、その舞台裏には、監督やコーチ、スタッフ、運営に関わる多くの人々の支えがあります。『サッカー日本代表 世界一への総力戦』という番組の中で、日本代表チームのいわゆる“裏方”と呼ばれる方々の特集が組まれていました。その中で、「キットマネージャー」と呼ばれるスタッフの存在が長年にわたり日本代表チームを支えていることを知りました。キットマネージャーとは、ユニフォームやボール、シューズなど、様々な用具を管理し、選手たちが何不自由なく活動するために欠かせない存在です。ワールドカップのような海外遠征となると、トラック約 1 台分、数十個の荷物を選手一人一人に合わせて準備します。大変な労力と気遣いを要する仕事です。選手たちが思う存分に力を発揮できるのも、そんな“裏方”の存在の目に見えない努力によって成り立っているのです。



さて、北山田小の子どもたちにも、学校生活を支えていただいているたくさんの“裏方”の存在がいます。それは、保護者の皆様であり、地域の皆様であり、我々教職員でもあります。学校の活動では、子どもたち自身が友達を支えたり応援したりと誰かにとっての“裏方”となることもあるでしょう。人は多くの人と関わりながら、支え合い、励まし合いながら生きています。子どもたちには、自分を支えてくれている存在がたくさんいること知ってもらい、身の回りの方々への感謝の気持ちをもって、毎日の学校生活を伸び伸びと過ごしてほしいと思っています。



今年度、副校長として着任いたしました松永謙一と申します。学校は、子どもたちが安心して学び、自分らしさを大切にしながら成長していく場所であると考えています。そのためには、教職員はもとより、保護者の皆様や地域の皆様との連携が欠かせません。皆様と協力させていただきながら、よりよい学校づくりに努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(2枚のイメージ画像は生成 AI にて作成)